



立志の集い 決意を新たに！

2年生全員が、これからの生き方や目標について考え、その決意を発表する「立志の集い」が行われました。

全員による宣誓ののち、1人ずつ壇上に上がり、自ら書いた文字と文章を示しながら、各自思いを伝えました。将来の夢を具体的に話してくれた生徒や、自分の変化やそのきっかけとなった出来事などを話してくれた生徒、内容は様々でしたが、その熱い思いは、ご来賓の皆様を始め、会場にいる保護者や先生方、先輩後輩の心に響く、素晴らしいものばかりでした。



最後に全員で「僕のこと」を合唱し、感動的な行事となりました。

いよいよ春からは3年生となり、まさに自分の将来に向けて本格的に走り始める2年生の全員が、その決意を忘れることなく前進してくれることを願っています。

ビブリオバトル 好きな本を紹介しました

お気に入りの本を持ち寄って、それぞれが本の紹介をし、互いにディスカッションを行い、一番読みたくなった本を投票し、「チャンプ本」を決定するビブリオバトルを実施しました。5名による決勝の末、本年度の最優秀バトラーは、「天使の遺言」を紹介した藤井優太郎さんでした。どの紹介も、素晴らしい内容で、読書に興味が湧く内容でした。



自分で作る弁当の日 食に関する意識を高めよう

保護者や生産者等へ感謝の気持ちをもつこと、食べること、食事を作ること、食材等について興味・関心をもつこと、自分で調理する力をつけ「生きる力」につなげることを目的として、「弁当の日」に取り組んでいます。

実際に自分でつくった弁当を持参するのは、3月6日(金)になりますが、これまでに栄養教諭に来校いただいて授業をしていただくなど、準備を進めています。

はじめからお弁当全てをつくるのは難しいかもしれませんが、何か一品でも、おにぎりだけでも、当日に向けて練習してみたいはいかがでしょうか。



「履修」と「修得」 高等学校での学びについて

進路を考えるうえで、高校の学習の仕組みを理解しておくことは大切です。高等学校では、「履修」と「修得」という考え方に基づいて「単位」が認定されます。（「単位」は、その「授業科目の内容が身についた」という証のようなものです）

「履修」は、授業に出席し、学習に参加することです。多くの学校では、授業時数の3分の2以上の出席が必要とされています。欠席が多い場合、単位を認められなくなることもあります。

「修得」とは、履修した科目について学習成果が認められ、単位を取得することです。定期テストの結果だけでなく、課題提出や授業への取り組み状況などが総合的に評価されます。出席しているだけでは、単位は認められません。多くの場合、評価3割程度（30点）がボーダーとなります。

高校は義務教育ではありません。「授業にただ参加すること」ではなく、「学びを修める、内容を理解すること」が求められます。単位を修得できなければ、進級や卒業に影響する場合があります。

その高校生活が、3年生は目の前に、1、2年生もすぐにやって来ます。今の中学校生活で、

- ・ 授業を大切にする
 - ・ 提出期限を守る
 - ・ 日々の学習を積み重ねる
- 等々

こうした姿勢を身につけておくことが、高校生活を支える土台となります。そしてそれが、未来の夢につながっていくこととなります。

進路、夢の実現は、特別な力ではなく、日々の積み重ねから始まります。これからも、ご家庭とともに、生徒一人ひとりの主体的な学びを支えていきたいと考えております。

3月行事予定 予定は変更することがあります。ホームページ等でご確認ください。

- 4日(水)～5日(木) 県立高校一般入学者選抜検査
- 6日(金) 送別行事 球技大会 弁当の日(給食がありません)
- 16日(月) 第79回 卒業証書授与式
- 17日(火) 県立高校合格者発表
- 26日(木) 修了式 27日(金)～ 学年末休業
- 27日(金) 離任式(日程等は後日連絡いたします)